

美幌町学校運営協議会だより

※E-Mail kyouikug@town.bihoro.hokkaido.jp (学校教育)

令和3年度第2号

令和3年7月1日号

美幌町教育委員会

コミスクコーディネーター

緊急事態宣言延長！！

6月1日～6月20日

～～コロナに負けるな！！～～



学校生活も感染対策対応

- ◆新型コロナウイルス感染症対策も高齢者に対するワクチン接種が少しずつ広がりを見せていますが、ウイルスが変異株となり、クラスターの発生状況も当初の病院（医療関係）から介護施設、学校等での発生も報道されるようになってきました。
- ◆このような状況を踏まえ、町内の小中学校も感染症対策として当初予定していた行事や教育活動も検討を加え対応しています。

< 1 行事の中止や延期 >



- (1) 運動会の中止
5月～6月に予定されていた運動会も感染を防ぐべく観覧人数の縮小や種目の工夫など策を練ってきましたが、緊急事態宣言の延長でやむなく中止となりました。
- (2) 水泳学習の中止
夏場に向かい実施していた水泳学習も小・中学校とも中止となりました。
- (3) 修学旅行・宿泊研修の延期
- (4) 長期休業中の学生の学習サポートの中止
- (5) 参観日、懇談等の中止、変更
保護者との懇談を含む参観日なども中止あるいは変更となりました。

< 2 PTA活動、コミスク活動の中止・休止 >

人との接触を通して感染することを防ぐ観点でPTA活動も見直して当面活動の縮小や見合わせ、コミスク活動（小）も中止あるいは状況判断によります。

◆学校のことを知ろう

◆各学校のグランドデザイン

美幌町ホームページに各学校の経営方針や重点目標、取組などの情報が掲載されています。

学校が、児童生徒に行う教育活動のプランやその目的、方法を知り、あわせて家庭や地域で取り組んでほしいことなどの情報が提供されています。ご覧いただき、地域の子どもは地域で育てる取組にも力を貸していただければありがたいです。

◆コロナ対策 日常の取組も油断なく！

緊急事態宣言延長に関する町長のメッセージ

前文略/ 国では北海道に対し今月末（5月末）に期限を迎える緊急事態宣言を6月20日まで延長することとしました。北海道内では連日三桁台の新規感染者が確認され、オホーツク管内においても感染が急激に拡大しています。変異株の感染力の強さ、感染スピードの速さを考えれば、いつ爆発的な感染が本町で起きても不思議ではありません。現在、新型コロナウイルスワクチンの接種が進められていますが、多くの方が接種を終えるまでは、何としても感染の急拡大を防がなければなりません。

このことから、**本町では、緊急事態宣言期間中の6月20日まで、引き続き役場庁舎、小中学校、一時預かり、保育施設、国保病院を除くすべての公共施設について閉鎖することとしました。（スポーツ施設及び運動公園施設の部活等一部認められて利用は可とする）**

町民の皆さまには大変ご不便をおかけしますが、町民皆さまの命と健康を守るといった趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう切にお願い申し上げます。

◆「手洗い、咳エチケット、マスク着用、人との距離を取る」などの基本行動の徹底

◆感染リスクを高めやすい飲食場面の注意

◆不要不急の外出や移動は最大限自粛など

また、新型コロナウイルス感染症は、誰でも感染する可能性があります。感染された方の情報の憶測や偏見、差別などは、厳に慎んでいただきますよう人権に配慮した思いやりのある行動をお願いいたします。

令和3年5月28日

美幌町長 平野浩司

・ ・ 町長からのメッセージ ・ ・

さる5月28日付で平野町長からのメッセージが発信され、ワクチン接種も進められました。

すでに、緊急事態宣言延長の期間は終了ですが、「心をひとつに」して感染拡大防止に向けて取り組んでいきましょう。



できる人が できることから
できる時に！



◆正門左



正門右 (R2 植樹)



◆新規 自転車小屋裏

美幌中学校の桜植樹
5月18日実施



◆大きく育て！！

学校運営協議会委員の方と生徒・教職員の約40名で実施予定だった環境整備事業「桜の苗木植樹」は、当日「美幌に桜の名所を創る会」の田村さんを招いて植樹の仕方の指導を受けながら行う予定でしたが、緊急事態宣言が出されたため、行事としては中止になりました。学校では、田村さんから解説手順書をいただき、校長を中心とした職員で植樹を終えました。今年は、自転車小屋の後ろにも植樹しました。

◆まちなかで ONLINE で学習活動

◆今年、小・中学校ともひとり一人にタブレットが用意され、ICTを活用した学習が行われるようになりました。

そんな中、町中でもオンラインを使った学習ができる機会を持つ取組が行われました。緊急事態宣言延長の期間中の火と木に、自学自習型寺子屋「アロップスクール」が(3つのきょういく応援団に登録していただいている)「子ども食堂」【茶来楽チャクラ】(栄町3丁目)を会場にして、お試し体験をしました。

◆主催者の花田さんの持っているネットワークを活用し、町内や全国各地で活動している講師とふれあいながら、様々なテーマでオンライン学習体験しました。

◆また、それぞれの子どもたちが、自分の課題にタブレットを使って課題解決に取り組んでいる様子が見られました。(解決の方法を自分で見つけて取り組んでいました)



東陽小コミスクも ひまわり種植え終了 ～6月10日実施～

恒例の東陽小コミスク事業の「ひまわりの種植え」が、子どもたちは、8:30から<1・3・5年生>と9:15から<2・4・6年生>の2グループに分かれて、暑さにも負けず、コミスクの方と一緒に種植えを行いました。

東陽小の校章にも描かれているひまわりが、校舎から見える通学路に一面に咲くと見事でしょうね。



コミスクの方と一緒に植えました



こんな時は

ご一報をお願いします

子どもの周りで**不審な行動**が・・・

子どもたちの安全に関して、地域の方々や青少年育成・センター子ども見まもり隊、3つのきょういく応援団の方など多くの方に支えられています。

ご協力有り難うございます。

～不～審～者～情～報～

5月に同じような不審者情報が届けられました。

◆① 公園内にいた中学男子に、携帯を向け写真撮影をして走り去った。(夕方)

◆② 小学生女子と男子が、見知らぬ男性の前を通り過ぎようとしたときに突然カメラを向けられた。(放課後)

※幸い子どもたちに被害はありませんでしたが、このような状況や情報を把握された保護者の皆様には、すぐ**警察(110番)に通報**をお願いします。その後、**学校へもお知らせください。**



登下校時の見守りで安全を